

全国最多の待機児童解消に向け、こども園を開園

～日の出医療福祉グループが

来年4月、明石市に幼保連携型認定こども園を開園～

日の出医療福祉グループは、全国最多の待機児童を抱える明石市(※)の問題を解消すべく、来年4月に幼保連携型認定こども園を開園することになりました。それにあたり、地鎮祭を10月4日に執り行います。

※厚生労働省 保育所等関連状況取りまとめ（平成30年4月1日）参考資料 申込者の状況より
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000176137_00002.html

【背景】 明石市は市独自の子育て世代に手厚い施策等により、急激に保育ニーズが高まっています。市はそのニーズに応えるため、来年4月時点で、さらに2,000人の受け入れ枠を拡充するため整備を進めています。この現状を受け、日の出医療福祉グループも、明石市内にお住いの子育て世代の方々に安心して生活していただけるよう、来年度4月にこども園を開園いたします。

～「北おうじ虹こども園」の特徴～

保育理念・方針：「あたたかい昼間のおうち」の保育理念のもと、家庭的なあたたかい雰囲気の中で、今しかできない体験をします。

定員：1号認定(満3～5歳児)・15人

2・3号認定 0～2歳児・各12人、3歳児・14人、4～5歳児・各15人

募集開始(予定)：1号認定は市からの内示後に開始(10月中予定) 2・3号認定は明石市の要綱に準ずる

人生100年時代、子どもたちが生きていて良かったと思える人生を送れるよう、「生きる力」の基礎を育みます。特別なカリキュラムを組むのではなく、子どもたちの「やりたい」気持ちを大切に、保育士と子ども達が一緒になって保育内容を作っていきます。

【北おうじ虹こども園 地鎮祭】

《日時》10月4日(木) 9:00～ 30分程度

《場所》北おうじ虹こども園(明石市北王子町376-3)

《出席者》日の出福祉会理事長 中田喜久、王子まちづくり協議会会長 藤本庸文様、北王子自治会会長 橋本二三夫様 他

※なお、内覧会等を行う竣工式は3月23日に開催予定です。



日の出医療福祉グループは、働く子育て家庭をサポートするためニーズの高い地域を中心に保育所の整備を進めています。また同時に、グループ内の子育て中の職員のための保育所の整備も進めており、来年度には、加古川市と姫路市で弊法人が運営する施設に併設する形で企業主導型保育所を開所します。また、一部の介護施設では子連れ勤務制度を取り入れており、現在約40人の職員が利用しています。今後も各地域で生活されている方々のニーズに応え、必要とされる介護・医療・保育の事業を展開してまいります。

本件のお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

Tel：079-441-8423 Fax：079-441-8523

広報担当：大西 緑(おにし みどり)

Mobile phone：070-1388-6462

Mail：onishi.mdr@hinode.or.jp

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者：代表理事 大西 社司 設立：2016年7月

会員法人：社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、
社会福祉法人 博愛福祉会

サービス：介護、保育、医療

事業所数：125カ所 職員数：2500人 (2018年6月時点)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

